

明治から戦前期における「領土」に関する文献を集成。

# 戦前期 領土問題資料集

全5巻 百瀬 孝 編・解説

クレス出版

ノサップ灯台



『戦前期領土問題資料集』の刊行に寄せて

元仙台大学教授 百瀬 孝

現在、領土・国境といったことで関心をもちられるのは、北方領土・竹島・尖閣諸島に限られ、いずれも関係諸国との厳しい対応が展開されている。二十世紀の後半においても沖繩・小笠原の復帰など、より大きな問題もあった。

翻って戦前の日本について見ると、明治以降はいわゆる内地についてはこれを侵す国は皆無で何の問題もなかったが、ひとたび海外領土・植民地を目をむけると、常に紛争の種を抱えており、いつ爆発するかわからない不安定な状況をかもしていた。それらは、日本の敗戦により、大部分の問題点は一挙に解決してしまい以後に何の影響も与えていないかのように見えるが、実は一部については未だ問題を抱えたままになっているものもある。

戦前の海外領土における問題点は、もともと外国であったところ、あるいは外国であるなかに日本が統治権の全部または一部を行使しようとして進出したものであり、条約等の締結による相互の合意によって行ったものとはい

え、相手の真に欲しないことを行ったのであるから、当初から、あるいは時間を経て、なにかの紛争・事件が起こるのは当然であり、抵抗をうけることはあきらかなことであった。

そのようなことから、明治から昭和戦前期にかけてのわが国が関係した植民地あるいは類似のものについての文献を渉猟し、分析することはきわめて意義が深いと思われる。もちろんそれは日本で書かれたものである以上、日本的に扱うにしても、一応当時の日本の主張がどのようなものであったのか、当時の国民世論の動きはどうであったのかを知ることは重要なことである。

外務省『租界ニ於ケル行政組織並土地制度』（一九三〇年）を一巻とし、中国関係ということで蜷川新『滿洲に於ける帝国の権利』（一九三七年）と吉野作造『日支交渉論』（一九一五年）を一巻とし、中国ロシア関係ということで南滿洲鉄道『上海外国居留地行政概論』（一九二六年）、蜷川新『膠州湾ノ占領ト樺太ノ占領』（一九一四年）と高倉新一郎『千島概史』（一九六〇年）を一巻とし、新領土の付加ということで池田常太郎『日韓合邦小史』（一九一〇年）と江崎龍雄『大東島誌』（一九二九年）を一巻とし、植民地論ということでは浅見登郎『日本植民地統治論』（一九二八年）と矢内原忠雄『植民地再分割問題』（一九三七年）と蜷川新『南洋に於ける帝国の権利』（一九三七年）とを一巻とした。

戦前期領土問題資料集 全5巻 構成内容

第1巻 租界ニ於ケル行政組織並土地制度

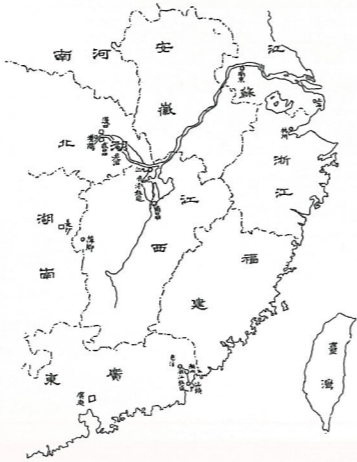
【内容】総説（租界概説、租界ニ於ケル行政組織、租界ニ於ケル外国人ノ土地權ニ關スル制度）、共同租界（上海共同租界、厦門共同租界、準共同租界）、各国專管租界（日租界、英租界、法租界、伊租界）、特別区（旧租界）（天津ニ於ケル特別区、漢口ニ於ケル特別区、九江特別区、鎮江旧英租界、青島及威海衛）

第2巻 滿洲に於ける帝国の権利

【内容】南滿洲に於ける帝国の権利（租借權、關東州租借權に關連する權利、財産權、南滿洲鐵道附屬地の法律上の性質）、重要史実（撫順炭坑還附請求事件、關東州租借地還附論に対する論駁、世界大戦と租借地問題、滿洲国の性質及滿洲国に於ける日本の指導權利）

日支交渉論

【内容】日支交渉の經過、對支要求の内容（山東省、南滿洲、東部内蒙古、中央及南部支那に關する要求、支那全体に互る要求）、日本の對支政策



第3巻 上海外国居留地行政概論

【内容】上海共同居留地（沿革、居留地設定の条件、居留地の行政關係、租界に於ける支那人の地位、居留地行政權と各國外政權の關係、土地法關係概説、工部局の行政分科、上海會審公堂、工部局の財政、共同居留地の特色、工部局將來の實權問題、租界行政上より見たる上海事件の結末、參政權問題の進歩、租界行政關係、上海外國專管居留地（沿革、法理的觀念、行政關係、警察行政權、居留地自治体の議決並に執行機關、居留地の監督關係、居留地に於ける戰事關係）

膠州湾ノ占領ト樺太ノ占領

【内容】前編 膠州湾租借地ノ性質、膠州湾占領ノ法理、膠州湾ノ占有、膠州湾還附ノ問題、支那ノ中立ト占領軍、占領軍ト戰闘、占領軍ト行政、後編 樺太ト帝國トノ歴史的關係、樺太占領ニ關スル方針、樺太軍ノ宣言、樺太軍ト人、物、軍令、軍政、民政、平和條約ノ締結ト休戰、樺太北部ノ引渡、樺太南部ノ領有

千島概史

【内容】千島の範圍及びその環境、原始の姿、千島の発見、日露の千島經營、日露の衝突、國境の劃定、久里留樺太の交換、日本の北千島經營、千島開發の盛行と太平洋戰爭

日韓合邦小史

【内容】朝貢並鎖國時代、日清戰役時代、日露折衝時代、日露戰役時代、顧問政治時代、保護政治時代、韓国併合

大東島誌

【内容】南大東島（探險時代、開墾の計画、開拓創始、開墾整理、甘蔗栽培、蔗作の現況、製糖工場、土地の整理及改良、農業改良方針、造林事業、畜産業、勞力關係、自然界的現象、島民生活の現況、運輸交通）、北大東島（天然の形勢、沿革概要、鑛産事業、製糖事業、植林及副産業、人口及交通、島民生活一斑）、草分三人物語

第5巻 日本植民地統治論

【内容】用語法、母国に於ける植民地統治に關する機關、植民地統治に關する法源、植民地官庁の組織と植民地に於ける拓殖機關、我が人口問題と植民地、欧米人の我が植民地政策に對する批判

植民地再分割問題

【内容】植民地再分割問題とは何か、植民地再分割の歴史、世界大戦後の植民地再分割、ハウス大佐の提唱、植民地再分割の實行方法、植民地問題と戰爭、自由通商移民政策による解決法、何故植民地が必要か、植民地価値の再認識、自給自足主義の限度、平和的解決は不可能か

南洋に於ける帝国の権利

【内容】我南洋委任統治權の再検討、南洋委任統治權確保の理拠、委任統治の創設とウキルソンの演説、委任統治に關する専門家の法理的的研究、土民對南洋の爭議と國際連盟、某方面の委任統治論と其の謬論と見られる重要点指摘、委任統治の研究と某方面よりの公明なる書簡、某方面の委任統治論の全容、ル・タンに掲げられしウキルソンの演説原文、委任統治に關する重要公文、一九一九年四月二十八日國際連盟成立と當時の外國新聞、小笠原島に關する日本の權利と從來不明の史実、國際連盟の法理に關する正確の認識不備、南洋委任地の法理に關する過去の論戰、南用に於ける帝国の權利と其確保外交、南洋委任統治に關する帝国の連盟提出行政年報

一、上海共同租界章程(譯文)

(Land Regulations for the Foreign Settlement of Shanghai, North of the Yang-King-Pang)

第一條 境界 (Boundaries and Limits defined)

本章程ヲ適用スヘキ土地ノ境界ヲ左ノ通り定ム

一、北方 小沙渡ヨリ蘇州河ニ沿ヒ泥城濱（現在ノ西藏路）ノ入口ノ西約七十碼ノ地點ニ至リ、同地點ヨリ北折シテ上海縣ト寶山縣トノ境界ニ至リ、該境地ニ沿ヒテ虹口河ニ會合シ、該地點ヨリ更ニ北進シ顧家濱口ニ至ル

二、東方 顧家濱口ヨリ黃浦江ニ沿ヒテ洋涇濱（現在ノ愛多亞路）口ニ至ル

三、南方 洋涇濱口ヨリ洋涇濱ニ沿ヒテ泥城濱（現在ノ西藏路）口ニ至リ、ソレヨリ太西路ノ北支線ニ沿ヒ西進シテ太西路ニ至リ（現在ハ洋涇濱口ヨリ太西路ニ至ルマテ愛多亞路ニ沿フ）同路ニ沿ヒ更ニ西進シテ靜安寺村ノ後方ナル五聖廟ニ至ル

四、西方 五聖廟ヨリ北進シテ蘇州河岸ノ小沙渡ニ至ル

上海共同租界章程

四七

Le Matin



Le Petit Parisien

LA SOCIÉTÉ DES NATIONS EST CRÉÉE

La Conférence réunie en assemblée plénière en a adopté solennellement le statut



# 戦前期領土問題資料集 全5巻

百瀬 孝 編・解説

- |     |                                   |                 |                       |
|-----|-----------------------------------|-----------------|-----------------------|
| 第1巻 | 租界ニ於ケル行政組織並土地制度                   | 定価 26,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-774-2 |
| 第2巻 | 満洲に於ける帝国の権利、日支交渉論                 | 定価 14,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-775-9 |
| 第3巻 | 上海外国居留地行政概論、<br>膠州湾ノ占領ト樺太ノ占領、千島概史 | 定価 18,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-776-6 |
| 第4巻 | 日韓合邦小史、大東島誌                       | 定価 16,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-777-3 |
| 第5巻 | 日本植民地統治論、植民地再分割問題、<br>南洋に於ける帝国の権利 | 定価 16,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-778-0 |

A5判/上製クロス装 平成25年8月末日刊行

揃定価 90,000 円(税別) ISBN978-4-87733-779-7(セット)C3332

## クレス出版好評既刊書

# 日本植民地下の朝鮮研究 全9巻

広瀬 順皓 編

- |  |                       |                 |                       |
|--|-----------------------|-----------------|-----------------------|
| 第1巻  | 総督政治 全                | 定価 18,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-563-2 |
| 第2巻  | 朝鮮統治論 初版              | 定価 24,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-564-9 |
| 第3巻  | 最近の韓国、朝鮮の人口研究、朝鮮統治秘話  | 定価 26,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-565-6 |
| 第4巻  | 朝鮮に於ける内地人、近代朝鮮史研究     | 定価 24,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-566-3 |
| 第一回全4巻 揃定価 92,000 円(税別) ISBN978-4-87733-567-0(セット) |                       |                 |                       |
| 第5巻  | 近代朝鮮史 上巻              | 定価 18,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-590-8 |
| 第6巻  | 近代朝鮮史 下巻              | 定価 16,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-591-5 |
| 第7巻  | 朝鮮文化史論                | 定価 18,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-592-2 |
| 第8巻  | 朝鮮史話、朝鮮開教五十年誌、天道教と待天教 | 定価 24,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-593-9 |
| 第9巻  | 朝鮮は起ち上る、朝鮮開拓誌         | 定価 18,000 円(税別) | ISBN978-4-87733-594-6 |
| 第二回全5巻 揃定価 94,000 円(税別) ISBN978-4-87733-595-3(セット) |                       |                 |                       |

# 台湾史研究叢書 全十巻

檜山 幸夫 編・解説

- |  |                        |               |                       |
|--|------------------------|---------------|-----------------------|
| 第一巻  | 台湾史と樺山大将               | 定価26,000円(税別) | ISBN978-4-87733-623-3 |
| 第二巻  | 西郷都督と樺山総督、明治七年 生蕃討伐回顧録 | 定価22,000円(税別) | ISBN978-4-87733-624-0 |
| 第三巻  | 台湾殖民発達史                | 定価12,000円(税別) | ISBN978-4-87733-625-7 |
| 第四巻  | 台湾文化史説                 | 定価 9,000円(税別) | ISBN978-4-87733-626-4 |
| 第五巻  | 台北市政二十年史               | 定価26,000円(税別) | ISBN978-4-87733-627-1 |
| 第一回全五巻 揃定価95,000円(税別) ISBN978-4-87733-628-8(セット)   |                        |               |                       |
| 第六巻  | 台湾島史、台湾土俗誌             | 定価13,000円(税別) | ISBN978-4-87733-677-6 |
| 第七巻  | 台湾志                    | 定価17,000円(税別) | ISBN978-4-87733-678-3 |
| 第八巻  | 台湾匪誌、事変と台湾             | 定価19,000円(税別) | ISBN978-4-87733-679-0 |
| 第九巻  | 台湾の蕃族                  | 定価26,000円(税別) | ISBN978-4-87733-680-6 |
| 第十巻  | 蕃郷風物記、台湾地名研究           | 定価20,000円(税別) | ISBN978-4-87733-681-3 |
| 第二回全五巻 揃定価 95,000 円(税別) ISBN978-4-87733-682-0(セット) |                        |               |                       |